



5 月 公立八鹿病院 地域医療連携室だより



新緑が目には鮮やかな季節となりました。貴院におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当院の医療連携について格別のご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

今月は、認知症の新治療についてご紹介します。

軽度認知障害に対する抗アミロイドβ抗体薬治療

日頃より、地域連携にご尽力賜り有難うございます。認知症医療につきましては、高齢化の進む当地域においても関心が高く、予防的介入や先端医療の導入が強く望まれています。そのような中、アルツハイマー病に対する疾患修飾薬として初めてレケンビが保険収載されたことは周知の通りです。この度、当院におきましても多職種を含めた医療チームを組織し施設認定を受けて、この治療を開始する運びとなりました。

レケンビは脳内に沈着したアミロイドβ (Aβ) を標的とするモノクローナル抗体薬（レカナマブ）です。Dale Schenk 博士が Aβ ワクチン療法の有効性をモデルマウスを用いて初めて論文発表したのは 1999 年であり、翌 2000 年には臨床治験が開始されたものの、副作用や効果不足などの改善に 20 年以上が費やされました。認知障害の進行抑制に対する効果は従来薬に比して明らかに優るものですが、バイオマーカー所見が明瞭に改善されるのに比べると、未だ十分に満足できるものとは言えず、副作用の可能性も伴う現状です。とはいえ、今回の承認は認知症医療そのものを変える契機になると期待されています。即ち、従来の対症療法からバイオマーカー診断に基づいた分子病態の早期是正にパラダイムシフトすることになります。これは適応病名が「軽度認知障害及び軽度の認知症」とされたことでも明らかです。

今回、脳アミロイド病理を診断するために保険適応となったバイオマーカーは Aβ -PET と脳脊髄液 Aβ 定量ですが、前者は高額であり実施可能な施設が限られる一方、後者は診断精度が劣ることや腰椎穿刺による侵襲を伴うこと、Aβ 沈着の部位診断ができないなどの弱点を抱えています。当院では、但馬地域の現状を考慮し、年内の PET-CT 導入も計画しています。

今も新たな疾患修飾薬開発は続けられており、将来、より安全で有効性の高い治療薬が臨床の場に現れることは十分に期待されます。それらに対応する医療体制の基盤を整えるためにも、今回の対応を進めた次第です。つきましては、適応が考慮される症例がおられましたら、脳神経内科あるいは脳神経外科外来にご紹介をお願い致します。



脳神経内科 西村 正樹

もの忘れ外来・認知症外来（脳神経内科）

月	火	水	木	金
西村	-	-	西村	-



アルツハイマー病の新しい治療薬を導入しました

『レケンビ』

この度、当院では、新しく保険適用となったアルツハイマー病の治療薬「レケンビ」を導入することになりました。

「レケンビ」は軽度認知機能障害（MCI）、軽度アルツハイマー病に対する疾患修飾薬として初めて保険収載されました。薬の使用により、認知機能障害の悪化が有意に（18 か月で 27.1%）抑制されたことが報告されています。当院では、患者さんの一人一人に寄り添い、レケンビを含めどのような治療が最適かを判断し、提案いたします。

ご紹介を検討いただく患者様

- ・ご本人やご家族が、もの忘れなど認知機能の不安を感じておられる
- ・医師の目から見ても、記憶障害などが年齢相応をいくらか逸脱している
- ・軽度認知障害（MCI）と診断すべきか悩ましい。



レケンビ治療までの流れ

1. 脳神経内科（西村医師、南野医師）ないし、脳神経外科（福森医師、千葉医師）にご紹介ください。
その際、現病歴・既往歴と投与薬の情報をお願いします。
2. 血液検査などによる全身状態チェックと認知機能評価、頭部 MRI により、投与適応と副作用の可能性の評価を行います。
3. さらに、脳アミロイド病理の有無を PET 画像もしくは脳脊髄液検査（腰椎穿刺）にて判定します。

（問い合わせ先） 脳神経内科・脳神経外科外来

CT・MRI の直接電話予約

CT・MRI 検査のご予約を、直接お電話にて受付しております。

【ご利用方法】

お電話でご予約をお取りください。ご予約のあと、診療情報提供書を FAX にて送信してください。患者さんには日時がわかるものをお渡しく下さい。

（ホームページにあります電話予約用の予約票をご利用ください）

のちほど予約確認の FAX を送信いたします。



事前予約受付時間の延長

外来診察の事前予約受付時間を（月・火・水・金）の **18 時 30 分** まで延長していますのでご利用ください。

公立八鹿病院 地域医療連携室

TEL 079-662-5555（代表） FAX 079-662-3143（直通）



皮膚・排泄ケア認定看護師の同行訪問のご紹介

2012年の診療報酬改定において、人工肛門・人工膀胱や褥瘡ケアを専門に学んだ看護師が、訪問看護ステーションの看護師と同一日に訪問すること（同行訪問）に対して報酬がつくようになりました。

当院通院中で、管理が難しい（びらんや潰瘍形成など）人工肛門・人工膀胱造設患者さんや重度褥瘡を有する患者さんに対して、同行訪問を実施しています。皮膚・排泄ケア認定看護師が、担当する訪問看護ステーションの看護師とともに訪問し、病院内とは違う在宅生活の中で専門的なケアを直接自宅を提供すると共に、療養上の留意点やよりよいケアのポイントについて助言・提案しています。

認定看護師が地域で活躍することが、退院・転院にむけて関係者の不安を軽減することにもなり、スムーズな退院支援に繋がります。住み慣れた地域で安心して療養するため、地域全体で関わる体制づくりの手助けになればと思い活動しています。

皮膚・排泄ケア認定看護師 吉野 洋子



自宅で専門的なケアを提供します



※ 認定看護師とは、日本看護協会が指定した特定の看護分野において、専門的な研修を受け、熟練した高い技術と知識を持つと認められた看護師で、質の高い看護を実践できる資格です

（対象患者・利用料金などについてのお問い合わせ先）
公立八鹿病院 地域医療連携室まで

地域医療連携室 職員の採用

（4月1日付）

医療ソーシャルワーカー

西谷 美菜

どうぞよろしくお願いいたします

5月の病棟の様子です



令和 6 年
5/13 から

面会の制限を緩和しました

感染対策を行ったうえで面会予約などの制限を緩和しました

面会予約は不要です。必ずマスク着用してください。発熱・せきのある方は面会できません。

【面会回数・人数】 1 日 1 回 2 名まで

【面会場所】 各病棟のエレベーターホール（患者さんの移動が困難な場合は病室）

エレベーターホール・個室は 15 分 多床室は 5 分

【面会時間】 平日のみ 午後 2 時～4 時（休日、時間外は面会できません）

5・6 月 養父市医師会応援 日直予定表

5月12日（日） 谷尾クリニック 島田 ひかる 先生（内科系）

5月19日（日） 大屋診療所 加藤 健 先生（内科系）

6月 2日（日） 福井診療所 福井 寿徳 先生（内科系）

6月16日（日） 大屋診療所 加藤 健 先生（内科系）



5・6 月 休診情報

日	月	火	水	木	金	土
5/12 	5/13	5/14	5/15 ×整形 井上医師	5/16	5/17	5/18
5/19 	5/20 ×脳外 千葉医師 ×小児 井代医師	5/21	5/22 ×内科 島田医師	5/23	5/24 ×内科 藤澤武医師 ×眼科 松岡医師	5/25
5/26	5/27	5/28	5/29 ×内科 高内医師 ×胃腸 岸本医師 ×整形 元津医師 ×整形 井上医師	5/30 ×胃腸 岸本医師 ×小児 太田垣医師 ×整形 元津医師 ×眼科 松岡医師	5/31 ×胃腸 岸本医師 ×整形 元津医師 ×眼科 松岡医師	6/1
6/2 	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7 ×内科 藤澤武医師	6/8
6/9 	6/10	6/11	6/12 ×内科 畑田医師 ×整形 井上医師	6/13	6/14 ×産婦 津崎医師	6/15

総合診療科・救急科からお願い



※当日紹介および救急への紹介は、直接総合診療科の担当医師へ電話連絡のうえ、患者情報の FAX 送信をお願いします。
スムーズな受診のため、よろしくお願いします。

こうりつようかびょういん

公立八鹿病院 地域医療連携室 〒667-8555兵庫県養父市八鹿町八鹿 1878-1

[TEL] 079-662-5555（内線 1360）[FAX] 079-662-3143（直通）

[E-mail] renkeisitu@hosp.yoka.hyogo.jp

